保健学専攻博士後期課程において養成する人材像に応じた履修モデル

<統合保健学の科学的思考に立脚し、医療の本質を理解し、患者の生活支援と医学的検査の両面を統合的に理解・実践できる保健学の教育・研究者養成の履修モデル>

保健学の教育・研究者を目指す学生は、博士後期課程では、共通科目の履修を通じて統合保健学の概念を学び、統合保健学専門科目の履修を通じて、独立して教育・研究を遂行することができる高度な専門性と実践力を身につける。

科目区分	授業科目	1年次		2年次		3年次		単位
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通科目	統合保健学研究方法特論	○						2
統合保健学専門科目	成育保健学特論	○						2
	成育保健学演習		○					2
	成人・高齢者保健学特論	○						2
	統合保健学特別研究	○	○	○	○	○	○	4
合計								12